

NSK ACTIVITY REPORT

NSK安全の取り組み

2021

仲間でも
時に叱って時に褒め
信頼むすぶ安全現場

2020年度
安全標語第3位

安全衛生月間目標（4月）

- 自己管理と作業の指導・監督
1. 自主的KYKの実施
 2. 作業開始前の安全の確認
 3. 作業中の指導・監督の実施

NSK安全宣言

- 一、私たちは危険予知活動と指差し呼称を徹底します。
- 一、私たちは指示・作業手順を厳守します。
- 一、私たちは報告・連絡・相談を徹底します。

Event Schedule

イベント	4月	5月	6月
安全衛生委員会開催	4月27日	5月27日	6月24日
安全大会	-	-	6月16日(予定)
安全品質管理室主管安全パトロール		随時開催	
安全衛生教育 ・職長・安全衛生責任者教育（新規・更新） ・低圧電気取扱業務特別教育		随時開催	
全国安全週間(厚生労働省主唱)			準備月間



NSK 安全のための 4つの 取り組み



01 管理

安全パトロール

1月に実施した安全パトロールをご紹介します。
昨年度から全国で進められている小中学校のGIGAスクール構想における通信設備工事において、某小学校の無線AP装置取付とLANケーブル配線工事の安全パトロールを安全品質管理室で実施いたしました。
パトロールでは、作業前のTBM/KYの実施状況、現場責任者の現場管理状況、作業進捗や品質管理の指示内容などを記録し、安全・衛生面への対策や施工方法の改善と向上活動を確認しております。今回の現場では小学校の校舎内という作業環境であったため、第三者との接触や職員室での配線作業による備品損傷等にも十分に配慮して作業が行われていました。また、作業後のビスの散乱や放置を防ぐために、取り外したビスはマグネット皿に集めて管理を行っていました。この小さな工夫が安全で効率の良い作業を行える現場へと成長していくと確信しております。



朝のTBM/KY



ビスの紛失を防止のために

02 活動

施工パートナー 安全衛生協議会(東京)

東京地区施工パートナー安全衛生協議会の活動についてご紹介いたします。
3月に本年度2回目の施工パートナー安全衛生協議会(PT会)を開催いたしました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年は8月までは活動自粛が続きましたが、9月以降はWEB会議によるメンバー間の報告や討議を行ってまいりました。
会議ではコロナ感染対策と同時に安全・品質の向上に向けた積極的な意見交換が行われました。今後の取り組みとしてはスマートフォン若しくは小型ビデオによるライブ映像を利用した「リモート安全パトロールの実施」、「TBM/KYの模範ビデオの製作」などを検討しております。今後もNSK社員及び施工パートナーの皆様と共に協働体制を維持し、「事故ゼロ」、「品質向上」を目指してまいります。

会議終了後(18時より)は希望者による「リモート飲み会」を実施しましたが、参加者全員が初リモート飲み会という事もあり「安上がりで楽しい」と大好評でした。



03 衛生

健康管理アプリ 「グッピーヘルスケア」の導入

社員の健康を推進する取組みの一環として、健康管理アプリ「グッピーヘルスケア」をテスト導入いたしました。
長期化している新型コロナウイルス感染拡大の影響により、私達の生活や働き方は一変し、身体および精神的な健康を脅かす問題が顕在化してきていることが懸念されております。今回のテスト導入を社員ひとりひとりの生活習慣見直しのきっかけとし、「生活習慣病等の疾病に係るリスク軽減」、「病状の改善」、「メンタルヘルス改善」、さらには健康保持だけでなく「ストレス解消」や「免疫力向上」に繋げることが出来ればと考えております。

特徴としては、簡単に始められ日々の健康活動に対してポイントが付与され、そのポイントをAmazonギフト券、または現金交換ができるものとなっております。

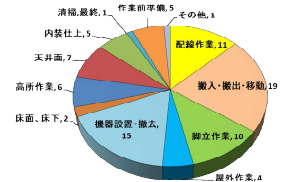


04 対策

ヒヤリハット分析

当社では予防措置の一環として四半期毎に、各部門が施工現場で発生したヒヤリハットを収集することにしております。それを安全品質管理室にて集計・分析を行い、全社員に共有し発生したヒヤリハットをもとに安全衛生委員会及び各部門での安全協議会等で再発防止策や予防措置の検討に活用しております。2020年度は全国から312件のヒヤリハットの報告があり、報告事例を分析した結果、「怪我が予測されるヒヤリハット」が127件と最も多く、次いで「物損が予測されるヒヤリハット」が86件となりました。当社では幸いにして死傷災害につながる人身事故は発生しておりませんが、物損事故は2019年度、2020年度共に当社の事故の中で一番多く発生しております。

このような分析情報を施工パートナーにも展開・共有し、重大な事故・障害を発生させない様に活動を行っております。



物損を予測したものはどんな作業で発生したか？



Column

「健康経営優良法人2021(ブライツ500)」に認定!

当社では数年前より「すこやか推進プロジェクト」を発足し、社員の健康の維持・増進を目的として様々な活動を行ってまいりましたが、その取り組みが実を結び2019年2月に日本健康会議により「健康経営優良法人2019(中小企業法人部門)」に認定されました。
「健康経営優良法人2020(中小企業法人部門)」、「健康経営優良法人2021(中小企業法人部門)」と連続で認定され、今年さらには「健康経営優良法人の中でも優れた企業」かつ「地域において、健康経営の発信を行っている企業」として優良な上位500法人に対して与えられる「ブライツ500」に認定されました。
当社のホームページで公表するとともに社員の名刺に健康経営優良法人のロゴマークを記載いたします。コロナ禍での健康維持・管理その他まだまだ課題は多いですが、社員はじめパートナー他各関係者の皆さまにとって有益な情報や、健康や運動を促す企画など啓発活動を行っていきたくと考えております。

健康経営優良法人認定制度とは
地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。
経済産業省HPより



NSK株式会社

〒102-0074
東京都千代田区九段南2-3-1 青葉第一ビル
<https://www.nsk-net.co.jp/>
安全の取り組みバックナンバーはこちら
<https://www.nsk-net.co.jp/safety/>